

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第11区)

千葉県選挙管理委員会

安心して暮らせる国づくり。地元の声を国政に!

金子健一 プロフィール

昭和32年11月2日……千葉県長生郡一宮町生まれ
 昭和51年……千葉県立一宮商業高等学校卒業
 平成 6年～18年……一宮町議会議員 3期
 平成15年～21年……一宮町商工会・副会長 2期
 平成17年～20年5月……一宮町観光協会・会長
 平成19年～20年5月……長生地域観光連盟・副会長
 平成19年～20年5月……九十九里浜観光活性化連絡協議会・会長
 平成21年……衆議院議員初当選

衆議院での経歴
 ●予算委員会委員
 ●農林水産委員会委員
 ●災害対策特別委員会理事
 ●国土交通委員会委員

党の役職
 ●総務副委員長

平成24年12月……衆議院総選挙において惜敗

比例区は生活の党へ

URL <http://www.chiba11kaneko.jp>



地域で暮らす皆さんの暮らしが第一と考え、生活維新の名の下、この混沌とした政治を変えて行きます。

中央からのバラマキ政治からの脱却 真の地方創生の確立

今回の地方創生法案は、自治体が中央省庁にお願いしてごまかしたバラマキ予算を得るだけでこれでは何も変わりません。地方で自由に使えるように補助金を一括交付金化していくことが、真の地方創生です。

地方の事は地方で決める、真の地方創生を目指します。

権力の濫用を許さない 民主主義の再生

安倍政権は憲法改正も行わずに、集团的自衛権を容認しました。日本国憲法には、我が国が、自国と直接関係のない地域の武力紛争にまで自衛隊を派遣して良いとはどこをどう見ても書いていません。安倍政権の行為は正に日本国憲法の精神と立憲主義を踏みにじるものであります。また、身内の政治資金問題もこの解散でうやむやにしよつとしていきます。この国の民主主義の再生のため、全力で行動していきます。

3つの重点政策

格差社会の拡大を食い止める
 非正規雇用の正規化への推進

アベノミクスで格差社会が確実に進行しています。非正規労働者の割合は4割近くに達しています。今後、個人消費の落ち込み、国民生活は不安定になり、国内産業の空洞化が進むという悪循環に陥る危険があります。非正規雇用の正規化への推進と正規・非正規を問わない労働者の職務に応じた待遇の確保を進めます。



生活の党公認
 かね 金子健一

「次代を担う人材を育成し、科学技術を振興する」

これからは日本が世界の中で隆々とした存在であり続けるためには、人材こそ国の基である。我が国の教育の現状は、多くの課題を抱えている。その解決に全力で取り組む、世界に誇れる教育体制を実現する。また、近年、文明の直接的、間接的被害が顕在化してきており、こうした問題を克服するには、科学技術の役割が一層重要になってくる。

「超高齢社会に対応できる社会保障制度及び社会システムを構築する」

我が国は、世界が経験したことのない超高齢社会を迎えつつある。そのような時に当たり、税制を含む社会保障制度の整備は焦眉の急の課題である。更に、制度はかたがたく、地域社会における医療・介護のネットワークづくりなど、そうした時代に適応できる社会システムの構築も必要となる。このように制度、社会システムの両面からの対策の推進に全力で取り組む。

「持続可能な社会を構築する」

食料、水、エネルギー、および健全な大気などは、人類が生きていく上で、必要不可欠なリソース(資源)である。しかし、その消費は、互いに相関がある。たとえば、人類が必要とするエネルギーを得ようとするれば、適切な地球環境が損なわれる。従って、これらのリソースを将来にわたって確保しようとするならば、一つ一つを切り離して考え対応するのは適当でない。総合的な観点からの取組み、言わば、多元連立方程式を解くような取組みが必要である。

「日本の安全を守り、国際社会の一員としての責任を果たす」

敵しさを増す国際情勢の中で国民の生命と平和な暮らしを守るために総合的な見地からの安全保障体制の整備に努める。日米の同盟関係を基軸として、各国との戦略的互恵関係を深めることが必要である。また、国際社会の一員としての責任をしっかりと果たし、世界の中で我が国の立場を確固としたものにすることが我が国の安全にも資するところである。

「農業・畜産酪農・水産業を振興する」

いすれ到来する食料危機の時代に備え、我が国で十分な食料自給率を堅持しなければならない。そのためには、今後とも国内で所謂一次産業が安定的に存続できるように条件整備が必要であり、生産者の立場に立つて取り組む。



もり えい すけ
 森英介
 自由民主党公認

安倍暴走ストップ! 政治を変える

比例代表は **日本共産党** とお書き下さい

お書き下さい

保守の方とも共同して 政治を動かしています

沖縄知事選挙で米軍基地建設中止を掲げた翁長雄志さんが圧勝。共産党は、元と自民党、経済関係者などと一緒に「オール沖縄」のたかひに全力をあげました。国会では「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業対策にのりだしました。また、国民の願ひに応え、秘密保護法の「廃止法案」を共同で提出。国民と力を合わせる共産党を大きく伸ばして、未来を切り開きましょう。

再稼働やめよ 原発ゼロの日本を


鹿児島川内原発は、巨大噴火への備えも避難計画もありません。再稼働などとはいいません。再稼働の廃止は、一基もなく、原発なしでも日本社会はやっていきます。

「戦争する国」づくり許さない

集团的自衛権の行使とは、イラクやアフガンのようなアメリカの戦争で自衛隊が「戦闘地域」に行くこと。
 ●憲法9条を生かした平和外交をすすめます
 ●紛争は話し合いで解決、「北東アジア平和協力構想」を提唱しています
 ●国民の目と耳、口をふさぐ秘密保護法の廃止を

アベノミクス

くらし第一で経済たてなおし
 ●大企業と大企業は大儲け。物価上昇、実質賃金低下で庶民の暮らしは大変。この2年、格差拡大と景気悪化だけが進行
 ●人間らしく働ける雇用のルールをつくります
 ●社会保障：切り捨てから充実へ
 ●TPP撤退 農業・中小企業を応援します



しいな ふみあき
 椎名史明
 日本共産党

企業・団体献金禁止、政党助成金の廃止を

政治をゆがめる企業・団体献金や、税金を山分けする政党助成金はいっさい受け取らない共産党。清潔な政党だからこそ「政治とカネ」や腐敗を厳しく追及できます。

暴走政治への怒りと批判に迫り込まれた解散・総選挙。政治の転換めざし全力をあげます。地域の党責任者として、自民党の地方切り捨て政策を許さず、地域の活性化に努力してきました。安倍政権の「地方創生」は、地域をさらに疲弊させます。くらしと福祉を充実させ、小さくても輝くまちづくりをすすめます。

1957年神奈川県横浜須賀生まれ。千葉大教育学部卒。千葉大で学生自治会運動、映画配給会社勤務、民主青年同盟千葉県委員会役員を歴任。現在、党千葉県委員、党東部地区委員長。

衆議院議員選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

12月14日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

この選挙公報は、千葉県第11区選挙公報です。

◎千葉県第11区に属する区域

茂原市	東金市	勝浦市	山武市
いすみ市	大網白里市	九十九里町	
芝山町	一宮町	睦沢町	長生村 白子町
長柄町	長南町	大多喜町	御宿町
横芝光町	牛熊 姥山 於幾 小堤 北清水 木戸台 栗山	古川 坂田 坂田池 曾根合 寺方 遠山 取立	鳥喰上 鳥喰下 鳥喰新田 長倉 中台 長山台 新島

旧横芝町(大総地区、横芝地区、上堺地区)

屋形
谷台
横芝
両国新田

(50音順)

期日前投票・不在者投票は、12月13日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。